

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	English C		
英文授業科目名	English C		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I		
開講学科・専攻	電子工学科 システム工学科		
担当教官名	Eric Hauser(エリック・ハウザー)		
居室	東1-614		

公開E-Mail	授業関連Webページ
hauser@bunka.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】

この授業の達成目標は、読解能力を身に付ける事です。それに、英語の文章に慣れたり、単語を自然に習得したりする事です。

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】

教科書：「めざせ100万語！読書記録手帳」  
参考書：酒井邦秀「快読100万語！ペーパーバックへの道」

【授業内容とその進め方】

授業で学生が分かりやすい本をたくさん読みます。私は、授業に本を200冊以上に持って行って、学生は1人1人で分かりやすそうな、面白そうな本を選んで読みます。本を借りて持って帰る事も出来ます。学生が辞書を使わずに、英文和訳をせずに、文法を考えずに、楽しみながら本をたくさん読みます。学生が読んだ本の題名や評価や印象を読書記録手帳に書きます。1学期に50冊以上に読む目標です。去年の授業に、本を300冊以上読んだ学生がいました！

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

学生は本を借りて持って帰る事が出来ますが、この授業には宿題がありません。小テストも試験もありません。成績は出席と努力で決めます。1回も欠席や遅刻しない学生は、秀(S)をもらえる可能性があります。1回しか欠席しない学生は、優(A)をもらえる可能性があります。2~3回欠席する学生は、良(B)をもらえる可能性があります。4回欠席する学生は、可(C)をもらえる可能性があります。3回の遅刻は1回の欠席として扱います。(もし、遅刻や欠席の理由があったら、特別の扱いをする可能性があります、学生は私に知らせる責任があります。)但し、良い成績をもらう為に、学生が英語が読めるようになる努力をしなければなりません。(学生の努力を判断する為に、読書記録手帳を参照します。)

### 【オフィスアワー：授業相談】

金曜日 14:40~16:10

### 【学生へのメッセージ】

英語を上達する為に、英語を使わなければなりません。リーディングの能力を強くする為に、たくさん本を読まなければなりません。しかし、難しい本、つまらない本を読まなくてもいいです。自分のレベルと自分の好みに合っている本をたくさん読んだ方が良いのです。この授業は、「英語で本を読みたいけど、単語とか文法が分からないので、読めない」と考えている学生の為の授業です。

### 【その他】